



平成28年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第69回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

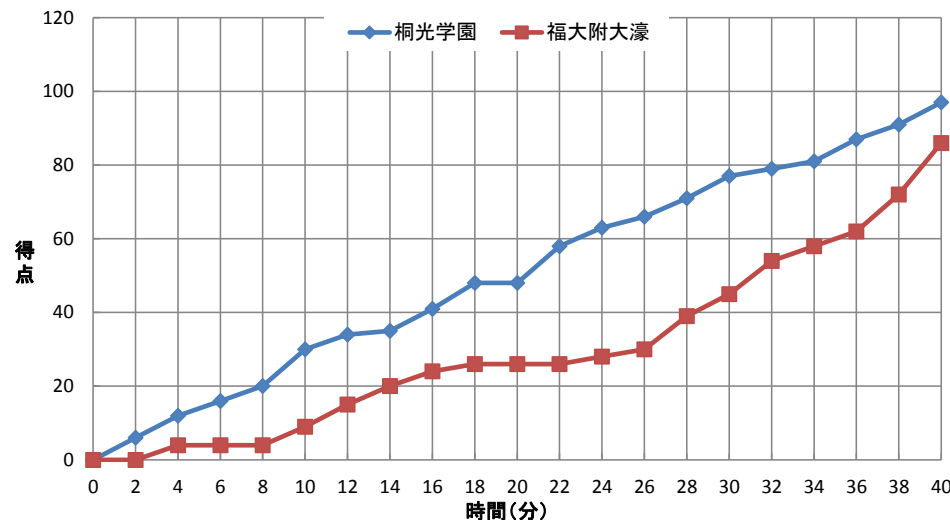
男子	平成28年7月31日	9:30	開始
1回戦	県立総合体育館大アリーナ	D	

◎ 桐光学園 (神奈川県)	97	<table border="1"> <tr><td>30</td><td>1st</td><td>9</td></tr> <tr><td>18</td><td>2nd</td><td>17</td></tr> <tr><td>29</td><td>3rd</td><td>19</td></tr> <tr><td>20</td><td>4th</td><td>41</td></tr> </table>	30	1st	9	18	2nd	17	29	3rd	19	20	4th	41	86	福大附大濠 (福岡県)
30	1st	9														
18	2nd	17														
29	3rd	19														
20	4th	41														

番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	田代 幹	16	1	6	1	1	4	川島 聖那	13	1	4	2	5
* 5	新田 嵐	25	0	8	9	2	5	浅井 修伍	-	-	-	-	-
* 6	東山 勝彦	19	4	2	3	2	6	立野 友也	2	0	0	2	0
* 7	植松 義也	19	0	8	3	2	7	桐山 慶太	2	0	1	0	0
8	三島 大河	2	0	1	0	4	* 8	青木 亮	17	0	8	1	1
9	前原 碧生	6	0	1	4	1	9	中崎 圭斗	2	0	1	0	2
10	神崎 颯大	3	1	0	0	0	10	永野 聖汰	8	0	3	2	3
11	上田 徳貴	2	0	0	2	1	* 11	上塚 亮河	6	0	3	0	2
* 12	宮本 一樹	3	0	1	1	4	12	土家 大輝	10	0	5	0	5
13	小針 幸也	0	0	0	0	0	* 13	渡嘉敷 直輝	3	1	0	0	5
14	小林 良	2	0	0	2	0	* 14	兒玉 修	18	1	4	7	4
15	伊藤 航大	0	0	0	0	0	* 15	井上 宗一郎	5	0	2	1	1
コーチ	高橋 正幸					0	コーチ	片峯 聡太					0
Aコーチ	鈴木 隆一						Aコーチ	田中 國明					
合計		97	6	27	25	17	合計		86	3	31	15	28

主審: 倉口 勉
副審: 北村仁

得点経過



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	13:42	:	26:53	39:18	:	:	:	:	
TeamB	4:03	14:45	21:29	25:08	32:19	:	:	:	

〔戦評〕
第1P、両チームともハーフコートマンツーマンでゲームを開始する。ゲーム序盤、桐光学園は#4と#5の鋭いドライブインと#7の力強いインサイドプレーで得点を重ねる。その後、第1P途中に桐光学園は1-2-2のゾーンディフェンス(プレス)を織り交ぜ、福大大濠のターンオーバーを誘発する。福大大濠も2-3のゾーンディフェンスで流れを変えようとするも苦しい展開が続き、30対9で桐光学園のリードで第1Pを終了する。第2P、福大大濠はマンツーマンディフェンスに切り替え、#14のアシストからの得点を中心に追い上げるも、ターンオーバーとアウトサイドシュートの繊細さを欠き、流れを引き寄せることができない。一方、桐光学園は#10と#6の3Pで得点を重ね、福大大濠を苦しめ、48対26で桐光学園のリードで第2Pを終える。第3P、福大大濠は2-3のゾーンディフェンスで開始するも、桐光学園の#4と#6の3Pや#5のドライブインなどで点差を広げられ、たまたずタイムアウトをとる福大大濠はその後、マンツーマンディフェンスに再び切り替えるも、#5のドライブインを止められず得点を広げられ、後半2回目のタイムアウトをとる。タイムアウト後、福大大濠はオールコートマンツーマン(プレス)で追い上げを図るもアウトサイドシュートが決まらず苦しい展開が続き、77対45で第3Pを終える。第4P、福大大濠は激しいオールコートマンツーマン(プレス)と#14のキレのあるドライブインで食らいつき、徐々に点差を縮めるも桐光学園#5の得点を止めきれない。ゲームの終盤に怒涛の追い上げをみせた福大大濠であったが時すでに遅く、アウトサイドシュートの精度と組織的なディフェンスで桐光学園が97対86で勝利をものにした。両チームともガードの選手が奮闘し、非常

戦評: 手島祥平

記録: 海田高校